

123456780123456780123456780123456780123456780123456780123456780123456780123456780123456780

青森市の わかりやすい予算書 令和6年度

123456780123456780123456780123456780123456780123456780123456780123456780123456780123456780

目 次

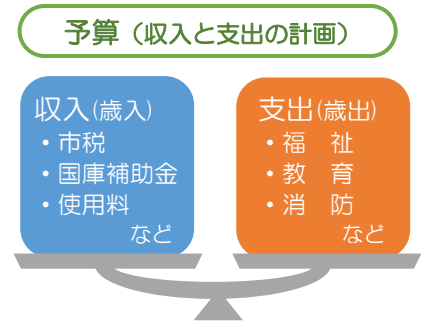
令和6年度当初予算について	頁
Q1 予算ってなに？.....	1
Q2 予算ってどうやって決めるの？.....	1
Q3 予算って変えられるの？.....	1
Q4 令和6年度の予算規模はどのようになっているの？.....	2
Q5 青森市民『1人あたり』で見ると、どれくらいの予算になるの？.....	3
Q6 青森市の予算には、どんな『収入』があるの？.....	4
Q7 青森市の予算には、どんな『支出（目的別）』があるの？.....	5
Q8 青森市の予算には、どんな『支出（性質別）』があるの？.....	6
Q9 青森市の予算を家計に例えるとどうなるの？.....	7
Q10 令和6年度はどんな事業を行うの？.....	8

令和6年度当初予算について

Q1 予算ってなに？

A

- 市役所では、福祉、教育、ごみ処理、消防、道路の整備など、様々な仕事をしていますが、どんな仕事にお金を使うのかあらかじめ決めておく必要があります。
- そこで、1年間（4月から翌年の3月まで）に市役所に入ってくる収入を見積もり、収入の範囲内でその使いみち（支出）を計画したものが「予算」になります。



Q2 予算ってどうやって決めるの？

A

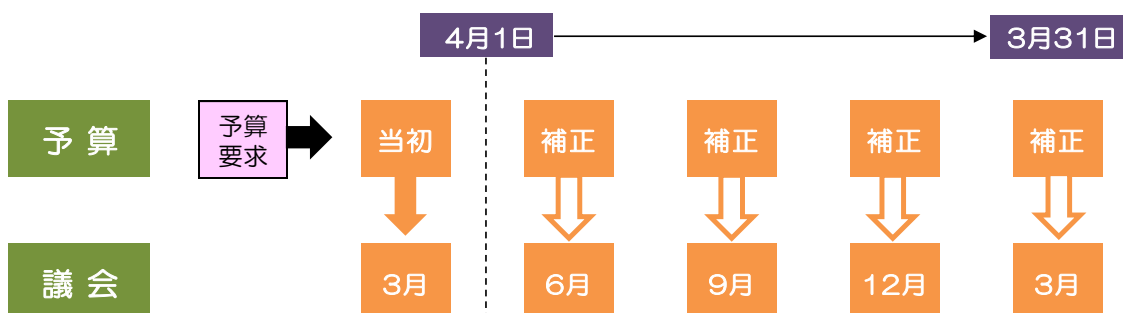
- 皆さんにより良い生活を送っていただくために何をしたら良いか、そして、そのためにどのくらいのお金が必要なのかを検討し、予算の案を作成します。
- できあがった予算案は、皆さんが選挙で選んだ市議会議員で構成される市議会に提出され、内容の審議を経た後に、市議会の議決を受けてはじめて予算が決まります。



Q3 予算って変えられるの？

A

- 変えられます。「補正予算」と言います。
- 4月1日から翌年の3月31日までの1年間に必要とされる予算は「当初予算」として、年度が始まる直前の3月議会で決まります。
- 年度の途中で、状況の変化や新しい事態が発生した場合には、変化に対応するため「当初予算」に変更を加える必要があります。これが「補正予算」です。
- 当初予算と同様に、市議会に提出され、市議会の議決を受けてはじめて決まります。



Q4 令和6年度の予算規模は どのようになっているの？

- A**
- 青森市の令和6年度予算額は、2,624億5,468万円となっています。
 - このうち、市民の皆様の日常に大きく関わっている一般会計の予算総額は、1,286億2,400万円となっており、全体の49.0%を占めています。
 - この冊子では、主に一般会計を中心に説明を行っていきます。



HCP 青森市観光キャラクター
ねふたん©AOMORI/N・HCP

特別会計 34.2%

897億9,236万円

前年度 937億8,413万円 (R5→R6 △4.3%)

特定の収入（使用料や保険料など）で特定の支出に充てられる場合など、一般会計とは別にその経理を明らかにするために設けられた会計です。

競輪事業特別会計	275億5,095万円
国民健康保険事業特別会計	256億4,672万円
卸売市場事業特別会計	8億1,479万円
介護保険事業特別会計	314億2,414万円
母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計	1億4,599万円
後期高齢者医療特別会計	39億8,269万円
駐車場事業特別会計	2億2,708万円

※財産区特別会計を除く。

一般会計 49.0%

1,286億2,400万円

前年度 1,229億700万円
(R5→R6 +4.7%)

市民の皆様に納めていただく市税や国からの交付税を主な財源として、福祉、教育、環境、消防、道路など、市の基本的な行政サービスを行う会計です。

企業会計 16.8%

440億3,832万円

前年度 430億9,511万円 (R5→R6 +2.2%)

民間企業と同じように、その事業によって得た収入で支出をまかなう、いわゆる独立採算を原則とする事業について設けられた会計です。

病院事業会計	138億1,734万円
水道事業会計	99億4,434万円
自動車運送事業会計	29億7,784万円
下水道事業会計	167億2,416万円
農業集落排水事業会計	5億7,464万円

合計

2,624億5,468万円

前年度 2,597億8,624万円
(R5→R6 +1.0%)

ポイント

- 令和6年度の一般会計の予算規模は、前年度と比べて+4.7%となっています。
- 一般会計予算の歳入と歳出に同額が計上されている、過去に借入した起債の借換分（R6：約31.5億円、R5：約6.3億円）を引いた金額でも、前年度と比べて+2.6%となります。
- 令和6年度は、定額減税給付金などの国予備費関連給付金事業、青森市清掃工場火災対策整備事業の実施などにより、予算規模が増加しています。

Q5



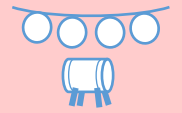







青森市民『1人あたり』で見ると、
どれくらいの予算になるの？

A

●青森市の一般会計予算 1,286 億 2,400 万円を、青森市民『1人あたり』に換算してみました。

市民1人あたりの予算額 **48万2千円**

青森市の人口 **266,775人** (※令和6年3月1日現在)

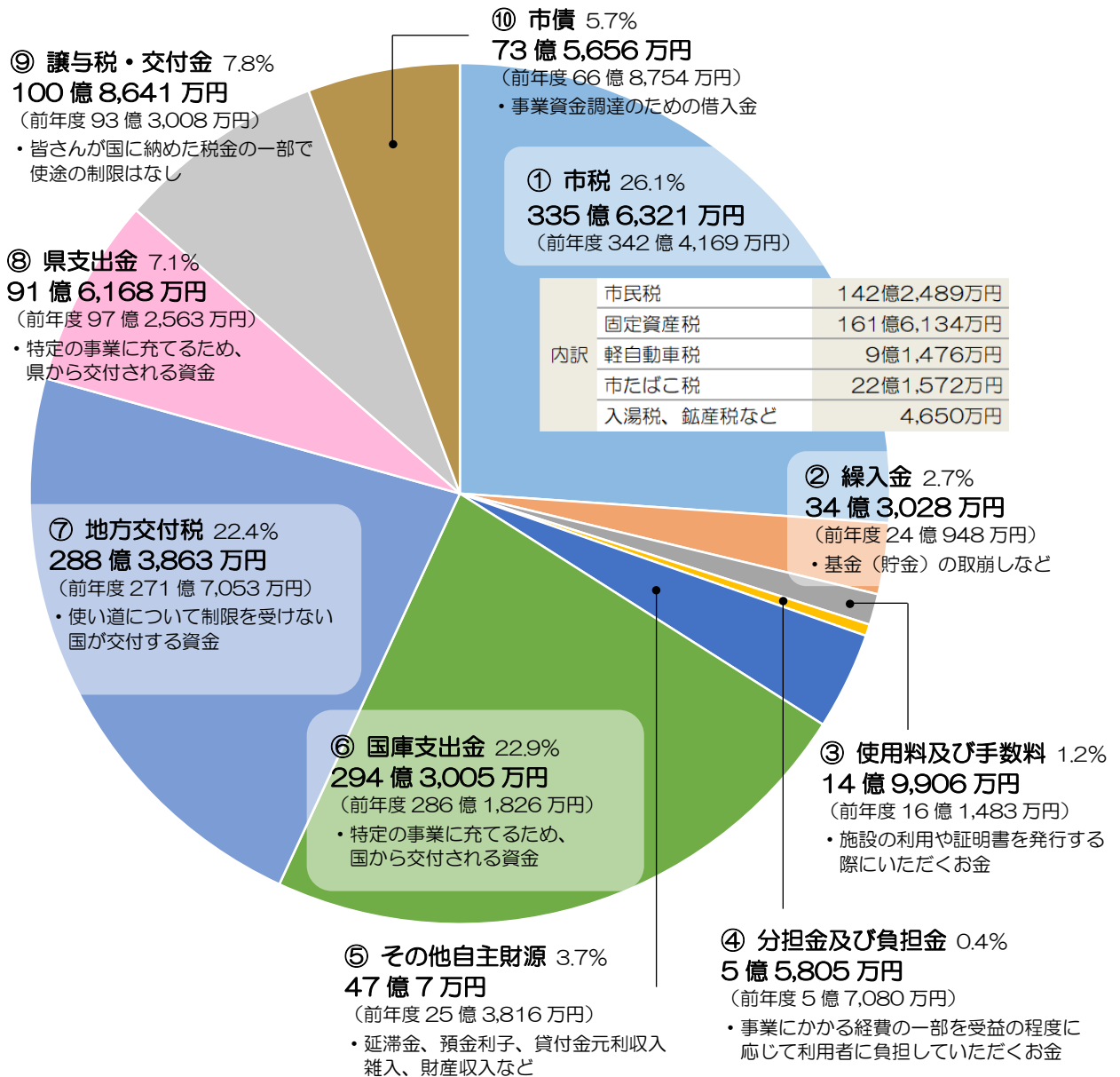
子育て、 高齢者福祉など		民 生 費	22万1千円	45.8%
借金の返済		公 債 費	5万8千円	12.1%
庁舎の管理、 地域振興など		総 務 費	4万8千円	9.9%
道路、河川の 整備など		土 木 費	4万5千円	9.3%
学校の管理、 社会教育など		教 育 費	4万1千円	8.5%
健康づくり、 環境保全など		衛 生 費	3万4千円	7.1%
消防活動など		消 防 費	1万5千円	3.2%
商工・観光の 振興など		商 工 費	7千円	1.5%
農林水産業の 振興など		農 林 水 産 業 費	6千円	1.2%
その他		議会費、労働費など	7千円	1.4%

Q6

青森市の予算には、 どんな『収入』があるの？

A

- 青森市の一般会計予算における収入の項目別内訳は次のとおりです。
- ①～⑤は、市が自主的に調達できる収入である『自主財源』です。
- ⑥～⑩は、国や県から交付される財源や借入金である市債のような『依存財源』です。



ポイント

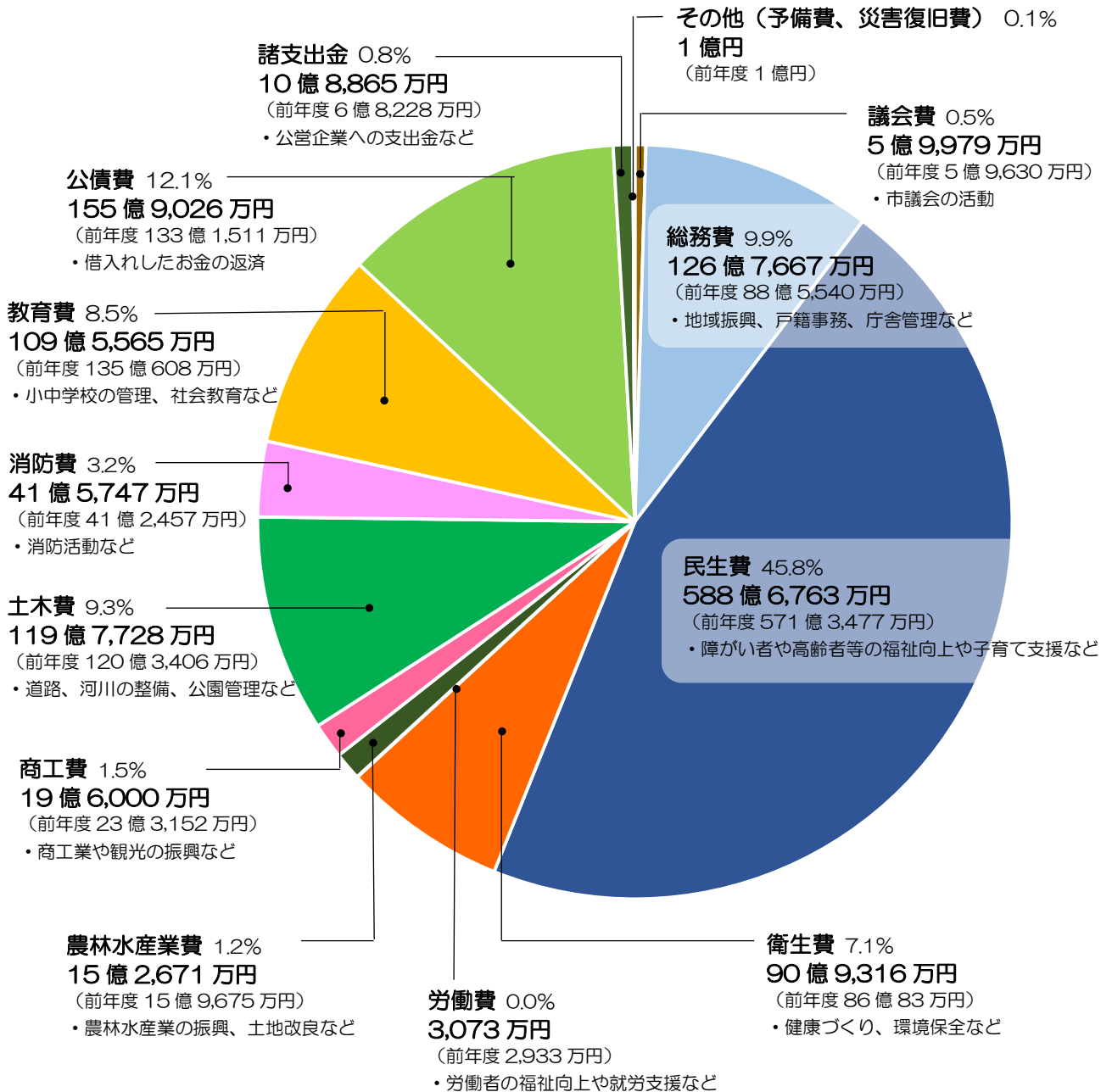
- 自主財源（①～⑤の計）の割合は34.1%と、前年度から0.4ポイント増加しています。
- 地方交付税は、令和6年度地方財政対策に沿った推計において0.3%増を見込んでいます。
- 市債は、借換債の増加等の影響で0.3%増加となっています。

Q7

青森市の予算には、 どんな『支出（目的別）』があるの？

A

●青森市の一般会計予算における『支出（目的別）』は次のとおりです。



ポイント

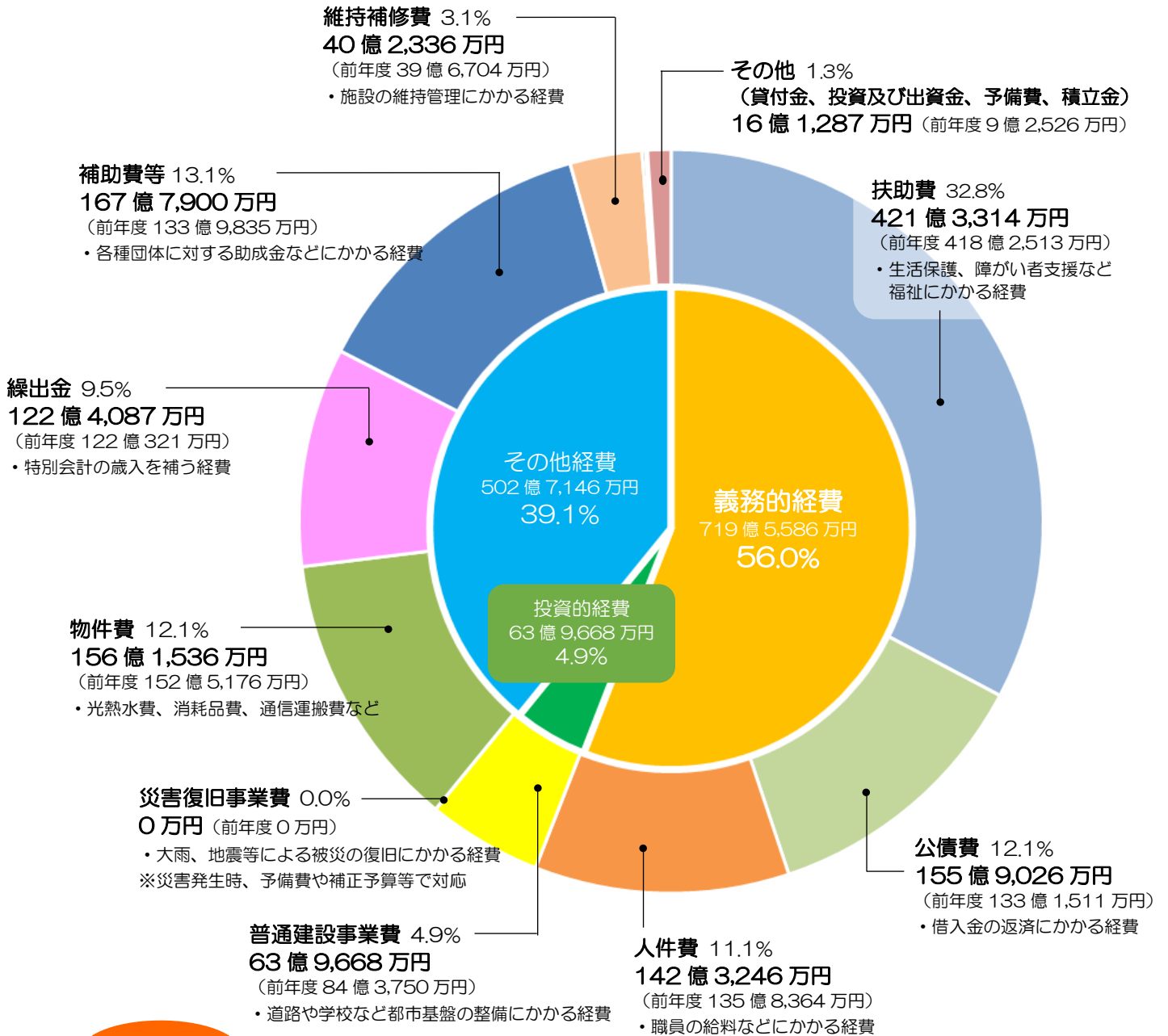
- 支出（目的別）は、福祉や教育など14の目的に分かれています。
- それぞれの目的は、人件費や投資的経費など、様々な性質を持つ支出で構成されています。
例）「教育費」⇒投資的経費（校舎改修等）、物件費（光熱水費や消耗品等）、人件費（給料等）

Q8

青森市の予算には、 どんな『支出（性質別）』があるの？

A

●青森市の一般会計予算における『支出（性質別）』は次のとおりです。



ポイント

- 義務的経費が全体の5割を超えています。
- 補助費等が約33億8千万円増加しています。これは、定額減税補足給付金給付事業等の国予備費関連給付事業の増によるものです。
- 公債費が約22億8千万円増加しています。これは、借換債に係る元金償還金の増によるものです。

Q9 青森市の予算を家計に例えるとどうなるの？

A ●令和6年度一般会計予算 1,286 億 2,400 万円を、年収 480 万円（1 ヶ月あたり 40 万円）の家計に例えてみました。

収入

給料	22万5千円
うち基本給（市税）	10万4千円
うち諸手当（地方交付税など）	12万1千円
パート収入 （使用料・手数料など）	2万2千円
親からの仕送り （国庫支出金など）	11万9千円
貯金の取り崩し （繰入金）	1万1千円
借金（市債）	2万3千円
うち住宅ローン （公共事業のためなどの市債）	2万1千円
うちカードローン （臨時財政対策債）	2千円
合 計	40万円

支出

食費（人件費） 職員の給料	4万4千円
家族の医療費（扶助費） 生活困窮者や障害者に対する支援など	13万1千円
借金の返済（公債費） 市債の返済など	4万8千円
光熱水費等の雑費（物件費・補助金など） 公共施設の管理経費など	10万1千円
車や家具の修理代（維持補修費） 建物の修理など	1万3千円
子どもたちへの仕送り （他の会計への繰出金）	3万8千円
家の増改築費（公共事業など） 道路や学校の建設など	2万円
貯金（積立金など） 将来に残しておくお金など	4千円
その他（貸付金など）	1千円
合 計	40万円



Q10 令和6年度はどんな事業を行うの？

A

●令和6年度当初予算に計上した主な事業について、順を追ってご説明していきます。

仕事をつくる

～豊かで活気ある暮らしを創ります～

企業のDXを後押し

地域企業DX推進事業

新規

10,000千円 [7・1・2]

市内中小企業者に対するDXに向けたコンサルティングを通じてモデル事例を創出、地域企業のDXを推進



洋上風力発電を通じた地域振興

※「まちをデザインする」とも関連

国直轄港湾整備事業負担金(油川地区 基地港湾)

新規

240,000千円 [8・3・1]

洋上風力発電事業における風車の設置・メンテナンスを行うために必要な基地港湾整備費の一部を負担



ブランド力を高め、生産力・収益力を高める

あおりり産品販売促進事業

拡充

25,734千円 [6・1・3]

あおりり産品のブランド力向上を図るため、首都圏でのテストマーケティングや飲食店主の産地招聘など戦略的なプロモーション活動を展開



八甲田牛生産力向上事業 ほか 新規

17,058 千円 [6・1・4]

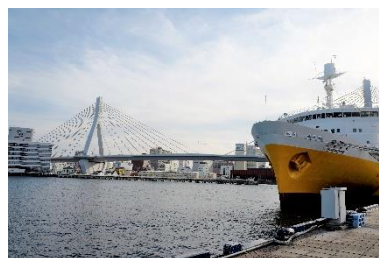
八甲田牛の生産力・収益力向上のため、生産者への市有繁殖牛の貸付や枝肉歩留等の成績の良い繁殖牛の導入を推進するとともに、新たに畜産に携わる地域おこし協力隊員を配置

歴史振興や港湾を中心としたまちづくりの意識啓発、賑わいの創出

みなとまち・あおもり誕生400年推進事業 新規

7,825 千円 [8・3・1]

令和7年の「青森開港400年」、令和8年の「青森まちづくり400年」を記念し、令和6年をプレ期間として、官民が一体となったプロジェクトを実施



インバウンド需要の更なる獲得に向けた誘客プロモーション

外国人観光客誘客促進事業 拡充

18,757 千円 [7・1・3]

クルーズ船客向けの駅前周辺地区マップ制作や市内周遊ツアーの造成支援、台湾をメインターゲットにしたマイクロインフルエンサーの招聘によるSNS等での情報発信



アートを核とする新たな観光振興

青森アートミュージアム5館連携アートプロジェクト (負担金)

2,500 千円 [7・1・3]

「AOMORI GOKAN アートフェス 2024」の開催に合わせ、県内5美術館・アートセンターの周遊促進に向けた情報発信及び観光客受入態勢の確保



ねぶたラッセランドの常設・仮設についての検討

青森ねぶた祭活性化事業 拡充

31,941 千円 [7・1・3]

ねぶたラッセランド整備手法等に係る調査費用の一部を負担、祭り期間中のねぶたの位置情報サービスの実証実験

移住者・関係人口の増加に向けた新たな展開

新しい働き方担い手誘致・東青地域移住促進事業 拡充

14,379 千円 [2・1・4]

首都圏での移住相談会の開催に加え、新たに市内中心部に移住体験施設を設置



浪岡地区移住・定住促進事業 新規

12,107 千円 [2・1・4]

浪岡地区への移住・定住の促進のため、空き家をリノベーションした移住・ワーケーション体験施設の整備・運営等を実施

人をまもり・そだてる

～健康でやさしい暮らしを創ります～

大事な未来を担う人財の育成、子育てをしっかりと応援

青森市立小・中学校給食費の全額公費負担

1,066,412 千円 [歳入]

市立小・中学校の児童生徒に提供する学校給食の全額公費負担を令和6年度も継続実施



児童手当の拡充 3,335,714 千円 [3・2・2] 拡充

国の「こども未来戦略」に基づき、令和6年10月から実施（令和6年12月支給）の所得制限撤廃、第3子以降の増額、高校生までの延長に対応

不妊治療費助成事業 18,727 千円 [4・1・4] 新規

不妊治療の経済的負担の軽減を図るため、医療保険適用となる不妊治療（生殖補助医療）に要する費用の自己負担分を新たに助成（補助率2/3 上限5万円）



新生児聴覚検査事業 11,637 千円 [4・1・4] 新規

先天性の聴覚障害を早期発見・早期療育につなげるため、新たに新生児聴覚検査に係る費用を公費負担

産後ケア事業 2,684 千円 [4・1・4] 拡充

産後1年未満の方を対象とした助産師による心身のケアや育児サポートを行う産後ケアに、新たに宿泊型を導入



青森ねぶたの技法をアートとしてさらに進化

ねぶたアートフェスティバル 2024 開催事業

新規

20,988 千円 [10・5・1]

ねぶた独自の美意識や技、創造性をリスペクトし、ねぶたの技法を活かしたクラフトアートイベントを開催

第 80 回国民スポーツ大会開催に向けた施設改修

スポーツ施設機能整備事業

拡充

204,952 千円 [10・6・2]

令和 8 年第 80 回国民スポーツ大会の軟式野球会場となる青森市営野球場改修に向けた設計のほか、青森市スポーツ会館・青森市屋内グラウンド屋根の改修工事等を実施



熱中症による健康被害の発生防止

施設へのエアコン設置及びクーリングシェルター設置

新規

265,229 千円 [4・1・3 ほか]

熱中症防止のため、各市民センター・支所などの公共施設へエアコンを設置するとともに、指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）を設置



クーリングシェルターマーク

地域の防犯環境の向上

共同経営・統合新病院整備検討事業

拡充

106,625 千円 [病院 収益的支出 1・1・3]

青森県と青森市の共同経営・統合新病院に係る基本構想・計画の策定、統合新病院の整備に向けた具体的な検討に着手



持続可能な医療提供体制の構築

防犯推進事業（補助金）

拡充

19,337 千円 [3・1・1]

安全・安心な市民生活を確保するため、新たに地区防犯協会に補助金を交付することにより、小・中学校付近や公園等に防犯カメラを順次設置



まちをデザインする

～安全で快適な暮らしを創ります～

市街地のリノベーションを支援

旧青森国際ホテル跡地地区第一種市街地再開発事業（補助金）

新規

570,152 千円 [8・4・1]

賑わいのある空間形成と青森駅前の活性化を目的として、閉店したホテルと老朽化した中小小売店舗・飲食店舗を共同化・集約化し、商業・業務施設と集合住宅による複合施設を一体的に整備する事業を支援



福祉館の利用環境の向上

福祉館改築事業

21,925 千円 [3・1・5]

老朽化の進んだ福祉館について、滝内福祉館の令和6年8月の供用開始へ向けた準備や造道福祉館の実施設設計を進めるとともに、新たに桜川福祉館の基本・実施設設計に着手



桜川福祉館（現況）

棟方志功など文化・芸術家を学べるまちづくり

松原地区まちづくり推進事業

新規

14,209 千円 [10・5・1]

文化的資源を擁する松原地区のまちづくりビジョンの策定に向けた有識者会議開催と、棟方志功記念館の活用の検討に向けた建物の現況調査



冬期間における市民生活の安全と道路交通の確保

除排雪対策事業 3,192,938 千円 [8・2・2]

国、県、除排雪業者及び町（内）会等との連携のもと、効果的・効率的な除排雪作業を実施

小型除雪機・安全用具等の貸出し等による除雪ボランティア活動団体の支援、連携市町村合同での除雪オペレーター講習会等の実施



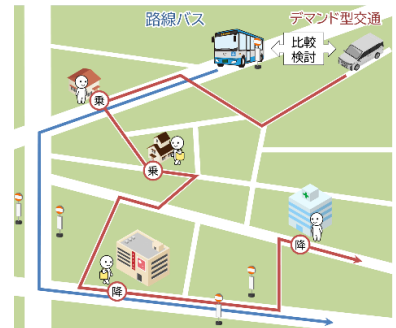
デマンド交通導入によるみんなにやさしい交通網を形成

デマンド交通運行実証実験事業 [8・4・1]

新規

青森地区 4,329 千円

公共交通の小規模需要地域等を対象として、満足度・利便性・費用等について既存の路線バスと比較検証し、利用者ニーズに対応した持続可能な公共交通を検討するため、A | デマンド型交通の実証実験を期間限定で実施



浪岡地区 54,902 千円

公共交通空白地区の解消及び高齢者等が利用しやすい公共交通サービスの提供を図るため、利用者が事前に予約し、乗り合い運行するA | デマンド交通の実証実験を実施

火葬需要と市民ニーズに対応できる斎場の整備

青森市斎場建替事業 325,243 千円 [4・3・1]

青森市斎場の建て替えのため、設計業務を実施するとともに、建設工事に着手

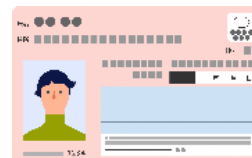


新青森市斎場のイメージ図

政策を実現するために

自治体DX推進事業 23,225 千円 [2・1・1] 拡充

住民異動届や証明書交付等の申請書類の記載を一部省略化できる、マイナンバーカード等
読取機器を市民課窓口を導入。「書かない窓口」の運用を開始
ペーパーレス会議システムの導入等により、ペーパーレス化を推進



財務会計DX等推進事業 1,790 千円 [2・1・1] 拡充

財務会計業務の効率化、高度化等を図るため、新たにクレジットカード決済機能を活用した電子商取引対応等の導入を検討し、キャッシュレス化、ペーパーレス化等のDXを推進

広報あおもり発行事業 75,746 千円 [2・1・2] 拡充

紙面制作に係る業務を外注化し、発行回数を月2回から月1回としつつ、全面フルカラーの魅力ある広報紙にリニューアル



スマートシティ推進事業 3,216 千円 [2・1・4] 新規

ICTなどの先端技術を活用し、地域課題の解決やまちの魅力をも高めるスマートシティについて、有識者の活用やワーキンググループ等により地域課題の抽出や取り組むべき対策を検討



青森市のわかりやすい予算書 【令和6年度】

■発行年月 令和6年3月

■お問合せ先 青森市企画部 財政課

〒030-8555 青森県青森市中央一丁目22番5号

電話番号 017-734-5187 FAX 017-734-5180
